

平成24年行政事業レビューシート

(警察庁)

事業名	災害警備活動に係る活動旅費等		担当部局	長官官房		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	-		担当課室	会計課		会計課長 北村 博文		
会計区分	一般会計 東日本大震災復興特別会計		施策名	複数施策(1~7)				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	警察法第37条第1項第7号 警察法施行令第2条第7号		関係する計画、 通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	東日本大震災による行方不明者の搜索、遺体の検視・身元確認、被災地の交通規制及びパトロール、警戒区域の検問・警ら活動等、被災地における災害警備活動を行うための旅費等について国庫が支弁する。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	大規模な災害における警備活動に要する活動旅費、車両輸送費について、国庫が支弁している。							
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付 その他		
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予 算 の 状 況	当初予算	-	-	0	1,086	1,462	
		補正予算	-	-	8,112	0		
		繰越し等	-	-	0	0		
		計	-	-	8,112	1,086	1,462	
	執行額	-	-	7,705				
執行率(%)	-	-	95%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	(成果目標) 災害警備活動に要する経費の確保 (参考指標) 災害警備活動に要する経費の執行額		成果実績	百万円	-	-	7,705	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	同上		活動実績 (当初見込み)	百万円	-	-	同上	-
単位当たり コスト	7,705,065(千円/年)		算出根拠	年間執行額				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	活動旅費	1,086	1,462					
	計	1,086	1,462					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	災害警備活動に要する経費であり、東日本大震災からの復旧・復興という観点から国民のニーズは高い。
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	本経費は、部隊の派遣状況によって所要額が左右されるものであるが、執行に当たっては、旅費法等に従って適正な執行を図っている。
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	本経費は、部隊の派遣状況によって所要額が左右されるものであるが、執行に当たっては、旅費法等に従って適正な執行を図っている。
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		類似事業名とその所管部局・府省名	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	<p>1 支出先・用途の把握水準・状況 会計の監査に関する規則(平成16年国家公安委員会規則第9号)に基づき、毎年度、警察庁、管区警察局において、全部局を対象に、旅費の支払いや物件費の契約等について、正確性、合規性、経済性及び効率性の観点から会計検査を計画的に実施していることに加え、各都道府県警察においても内部監査を計画的に実施し、支出内容を確認している。</p> <p>2 見直しの余地 本経費は、国の治安責任を果たすために必要な経費である。 本経費は、部隊の派遣状況によって所要額が左右されるものであるが、要求時における災害警備活動の状況等を勘案し、適正な予算積算に努めているところであり、引き続き実施することとしている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		<p>1 支出先・用途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。</p> <p>2 改善策の内容及び横断的見直しの状況に関する所見 おおむね具体的で十分な内容と認められる。</p> <p>3 レビューシートの分かりやすさに関する所見 おおむね分かりやすい。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り		特になし	
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
特になし			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	復興2

警察庁
7,705百万円

〔 地方機関及び都道府県警察に、災害警備活動に要する予算を配賦 〕

< 活動旅費 >

A. 警察職員
5百万円

〔 被災地における災害警備活動の指導等に
従事する警察職員に
対して旅費を支出 〕

〔 予算配賦 〕

B. 地方機関

関東管区警察局
15百万円

地方機関(8機関)
19百万円

〔 活動旅費等を執行 〕

< 活動旅費 >

D. 警察職員
15百万円

〔 被災地における災害警備活動に従事する警察職員
に対して、活動に要する旅費を支出 〕

〔 予算配賦 〕

C. 都道府県警察

警視庁
1,530百万円

道府県警察本部(46機関)
6,136百万円

〔 活動旅費等を執行 〕

< 活動旅費 >

E. 警察職員
1,530百万円

〔 被災地における災害警備活動に従事する警察職員に
対して、活動に要する旅費を
支出 〕

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単位:
百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。費
 目と使途の双方で実情が分かる
 ように記載)

A.警察職員			E.警察職員		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
活動旅費	災害警備活動に要する旅費	5	活動旅費	災害警備活動に要する旅費	1,530
計		5	計		1,530
B.関東管区警察局			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
予算配賦	活動旅費	15			
計		15	計		0
C.警視庁			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
予算配賦	活動旅費	1,530			
計		1,530	計		0
D.警察職員			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
活動旅費	災害警備活動に要する旅費	15			
計		15	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	警察職員	災害警備活動に要する旅費	5		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	関東管区警察局	予算配賦	15		
2	四国管区警察局	予算配賦	9		
3	九州管区警察局	予算配賦	3		
4	中部管区警察局	予算配賦	2		
5	近畿管区警察局	予算配賦	2		
6	中国管区警察局	予算配賦	1		
7	東北管区警察局	予算配賦	1		
8	九州管区警察学校	予算配賦	0.2		
9	中部管区警察学校	予算配賦	0.2		
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	警視庁	予算配賦	1,530		
2	大阪府警察本部	予算配賦	745		
3	神奈川県警察本部	予算配賦	493		
4	愛知県警察本部	予算配賦	409		
5	千葉県警察本部	予算配賦	307		
6	埼玉県警察本部	予算配賦	301		
7	兵庫県警察本部	予算配賦	297		
8	福岡県警察本部	予算配賦	247		
9	静岡県警察本部	予算配賦	221		
10	北海道警察本部	予算配賦	205		

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	警察職員	災害警備活動に要する旅費	15		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	警察職員	災害警備活動に要する旅費	1,530		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					